	学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書
	普通科・薬業科・商業科・海洋科	1	芸術	書道Ⅰ	2	書Ⅰ（教育図書）
	科目の目標	・書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。（[知識及び技能]の習得）・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。（[思考力、判断力、表現力等]の育成）・主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。（[学びに向かう力、人間性等]の涵養）					

月・考査等	単元名	指導内容	評価規準 知識・技能【知】	評価規準 思考・判断・表現【思う】	評価規準 主体的に学習に取り組む態度【態】	評価方法	補助教材	指導上の改善点など	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	※書へのいざない 書道の基本 書写から書道へ 古典に基づく学習	・書とはどのような芸術であるかを考える。 ・漢字の書体の変遷と、仮名の誕生について理解する。 ・書は言葉を書いていることに気づく。 ・姿勢や執筆など、書の基本を身に付ける。 ・用具・用材の種類、名称、製法、 扱い方等について学ぶ。 ・中学校までの書写の学習を振り返り、書写と書道の共通点と相違点を理解する。 ・書の学習における古典の意味を考える。	・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。・目的や用途に即した効果的な表現の技能、漢字と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。	・中学校書写で学んだ漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成について構想し工夫している。・古典や創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	・漢字仮名交じりの書の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。・書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	学習活動への参加状況や態度 学習の記録			○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	
5	※仮名の書 仮名の基本用筆 連綿 平仮名	・仮名の書を知る。 ・仮名の生まれた背景と変遷を理解する。 ・古筆について知る。 ・仮名の基本用筆を学ぶ。 ・連綿を学ぶ。 ・平仮名を学ぶ。 ・変体仮名を知り、仮名文字の表現の幅広さを感得する。	・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。・仮名の書の基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。	・仮名の書の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・仮名の書の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	・仮名の書の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。・仮名の書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	学習活動への参加状況や態度 試書等の記録ファイル 学習の記録・ワークシート 学習のまとめ			○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	
中間考査												
	蓬莱切 高野切古今和歌集〈第三種〉 ※仮名の書の作品制作	・行に見る仮名の書の表現の幅広さを感得する。 ・蓬莱切の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。 ・高野切古今和歌集を知る。 ・高野切古今和歌集の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。 ・行書きの古筆の美しさを感得する。 ・散らし書きの古筆の美しさを感得する。 ・仮名の書の作品制作の手順を知り、表現を楽しむ。	・線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。・仮名の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。	・書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。・価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 ・創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	・仮名の書の古典の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。・よさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	鑑賞カード 作品構想カード、制作カード、学習成果（作品）			○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	
6												
期末考査 7												
8												
課題テ												
9	※漢字の書 ◯楷書 さまざまな楷書古典 孔子廟堂碑 九成宮醴泉銘 雁塔聖教序 顔氏家廟碑	・楷書を知る。 ・楷書の特徴を理解し、楷書古典の書風の相違を感得する。 ・隋・唐の書の文化について知る。 ・孔子廟堂碑の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。 ・九成宮醴泉銘の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。 ・雁塔聖教序の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。 ・顔氏家廟碑の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。	・書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。・楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、楷書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。	・書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。・楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	・楷書の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。・楷書の古典のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	学習活動への参加状況や態度 試書等の記録ファイル 学習の記録・ワークシート 学習のまとめ 鑑賞カード 作品構想カード、制作カード、学習成果（作品）			○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
10	◯行書 さまざまな行書古典 集王聖教序 争坐位文稿	・行書を知る。 ・行書の特徴を理解し、行書古典の書風の相違を感得する。 ・王羲之の書の尊重と影響について知る。 ・集王聖教序の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。 ・顔真卿の思いと書の表現を知る。 ・争坐位文稿の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。	・書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。・行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、行書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。	・書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	・行書の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。・行書の古典のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	学習活動への参加状況や態度 試書等の記録ファイル 学習の記録・ワークシート 学習のまとめ			○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	
中間考査												
	蘭亭序 風信帖	・蘭亭序の魅力を知る。 ・蘭亭序の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。 ・三筆と最澄の書の魅力を知る。 ・風信帖の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。							○ ○	○ ○	○ ○	
11	蘭亭序 風信帖 ◯篆刻 自分を表す印の制作 ※漢字の書の作品制作	・三跡と和様の書の完成を知る。 ・蘭亭序の魅力を知る。 ・蘭亭序の鑑賞と臨書を通してその書 ・三筆と最澄の書の魅力を知る。 ・風信帖の鑑賞と臨書を通してその書美を学ぶ。 ・三跡と和様の書の完成を知る。 ・ 篆刻と刻字を知る。 ・ 落款の役割を知り、 篆刻の表現を楽しむ。 ・ 篆刻の基本を知り、 自分を表す印を制作する。 ・ 漢字の書の作品制作の手順を知り、 表現を楽しむ。	・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。・篆刻の基本的な用刀・運刀の技能を身に付けている。 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。・漢字の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、漢字の書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。	・意図に基づいた表現について構想し工夫している。・創造された作品の価値とその根拠について考え、印のよさや美しさを味わって捉えている。 ・漢字の書の書体や古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成、意図に基づいた表現について構想し工夫している。・創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	・篆刻の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。・篆刻のよさや美しさを感受し、印の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。 ・自身の表現の意図に基づく表現、漢字の書の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。・漢字の書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	学習活動への参加状況や態度 試書等の記録ファイル 学習の記録・ワークシート 学習のまとめ 鑑賞カード 作品構想カード、制作カード、学習成果（作品）			○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	
期末考査 12												
12	※漢字仮名交じりの書の作品制作 漢字仮名交じりの書の作品制作 自分らしい表現を求めて	・漢字仮名交じりの書を知る。 ・漢字と仮名による日本語表記とその変遷を知る。 ・漢字と仮名の調和を学ぶ。 ・漢字仮名交じりの書の紙面構成を学ぶ。 ・言葉と表現の関係について考える。	・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。・目的や用途に即した効果的な表現の技能、漢字と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。	・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。・創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	・自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。・漢字仮名交じりの書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	学習活動への参加状況や態度 試書等の記録ファイル 学習の記録・ワークシート 学習のまとめ 鑑賞カード			○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	
1	はがき・手紙の書式	・生活の中の書を心を込めて書く。 ・書を生活の中に生かし、表現の工夫を楽しむ。 ・自分と書との関わりに関心を持つ。 ・書の学習で学んだことを生かしていくという視点を持つ。	・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。・目的や用途に即した効果的な表現の技能、漢字と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。	・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。・生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	・自身の表現の意図に基づく表現、書の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。・書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品構想カード、制作カード、学習成果（作品）			○	○	○	
2												
学年末考査												
3												